



宇山副大会長

「第22回DIA日本年会」が10月19〜21日の3日間、東京ビッグサイトで開催される。日本シラフ、そして世界との絆で繋ぐ「届ける明日のあたりまえ」をテーマに、誰もが安心して暮らせる社会が、健康やかに生き生きと輝く日常を送る、そんな「明日のあたりまえ」を共に実現していくため、国内外のステークホルダーが集い医薬品開発や市販後の課題について

「第22回DIA日本年会」が10月19〜21日の3日間、東京ビッグサイトで開催される。日本シラフ、そして世界との絆で繋ぐ「届ける明日のあたりまえ」をテーマに、誰もが安心して暮らせる社会が、健康やかに生き生きと輝く日常を送る、そんな「明日のあたりまえ」を共に実現していくため、国内外のステークホルダーが集い医薬品開発や市販後の課題について

AIでスペシャルセッション PPIの最新動向も紹介

—— 特にお薦めしたいセッションは、

津森 AIに関する複数のスペシャルセッションを企画しており、注目を集めている。企業も生成AIに力を入れ、デジタル技術を活用して治験環境を改善したり、承認申請を効率化するようになっている。また、AIはあくまでツールという位置づけであり、AIを手に活用するためには日本全体でのデータ標準の基盤整備が必要とされている。

また、日本とアジアという関係性で実施する治験が一つの国際共同治験の中で構成され、グローバルで効率的な医薬品開発を進めながら、より多くの国に新薬をお届けするスキームのあり方について議論できればと思っています。また、アジア

で大きな市場となっている中国にも着目し、中国の規制当局からも讀者をお招きする予定で、中国の規制に関する最新状況を理解しながら、アジアの医薬品開発において、日中が果たすべき役割なども検討できればと考えています。

内では基盤を整備したとしてもグローバルに通用したものでなければいけないと思っています。もう一つ、これまでのDIA年会でも「患者の声を医薬品開発に生かす」という趣旨のセッションがありました。C.H.E.22「患者選好試験ガイドライン」が本年スタッフ



津森副大会長

1を予定しており、ガイドライン作成に向けた協力がスタートしたのを受けて、今年、過去に開催していたPMDAタウンホールを復活させる予定です。製薬業界等をはじめとする参加者の方からPMDAに対する意見を伺い、その上で、PMDAの考え方についてしっかりと伝えることで相互理解を高める機会にしたいと思っています。

—— 最後に、読者へのメッセージをお願いします。藤原 年会の開催により日本がアジア全体を巻き込む医療に貢献していくメッセージを発信したい。医薬品開発、市販後を含め、製薬企業のみならず、その周辺企業、患者団体、市民

危機感共有し挑戦する意識を

「最後に、読者へのメッセージをお願いします。藤原 年会の開催により日本がアジア全体を巻き込む医療に貢献していくメッセージを発信したい。医薬品開発、市販後を含め、製薬企業のみならず、その周辺企業、患者団体、市民

「第22回DIA日本年会」が10月19〜21日の3日間、東京ビッグサイトで開催される。日本シラフ、そして世界との絆で繋ぐ「届ける明日のあたりまえ」をテーマに、誰もが安心して暮らせる社会が、健康やかに生き生きと輝く日常を送る、そんな「明日のあたりまえ」を共に実現していくため、国内外のステークホルダーが集い医薬品開発や市販後の課題について

「第22回DIA日本年会」が10月19〜21日の3日間、東京ビッグサイトで開催される。日本シラフ、そして世界との絆で繋ぐ「届ける明日のあたりまえ」をテーマに、誰もが安心して暮らせる社会が、健康やかに生き生きと輝く日常を送る、そんな「明日のあたりまえ」を共に実現していくため、国内外のステークホルダーが集い医薬品開発や市販後の課題について

私たちIQVIAは—
高度なアナリティクスやテクノロジーソリューション、
そして臨床試験サービスをライフサイエンス業界の皆様へお届けする
グローバルリーディングカンパニーです

膨大なデータと深く専門性をもった知見とを革新的なテクノロジーを活用しながら高度に分析することで、ヘルスケアでのあらゆる領域におけるインテリジェントな融合 (Intelligent Connection)を創出しています。

私たちは、高いアジリティとスピード感をもって確かなインサイトを提供する「IQVIA Connected Intelligence™」のアプローチにより、革新的な治療の進化と市販化の促進で患者の皆様にとってのヘルスケアアウトカムを改善するお客様をご支援します。現在、私たちIQVIAは、約88,000名が100以上の国と地域で事業を展開しています。

Accelerating innovation for a healthier world

IQVIA ジャパン グループ

IQVIA サービスズ ジャパン合同会社 IQVIA ソリューションズ ジャパン合同会社
IQVIA サイクルソリューションズ ジャパン合同会社
キュー・スクエア・ソリューションズ株式会社 株式会社 アプロ・ドットコム
株式会社 マイティ・マイティ/株式会社 LINICA
iqvia.co.jp

日本とアジア、そして世界との絆で患者へ届ける明日のあたりまえ



藤原副大会長

「第22回DIA日本年会」が10月19〜21日の3日間、東京ビッグサイトで開催される。日本シラフ、そして世界との絆で繋ぐ「届ける明日のあたりまえ」をテーマに、誰もが安心して暮らせる社会が、健康やかに生き生きと輝く日常を送る、そんな「明日のあたりまえ」を共に実現していくため、国内外のステークホルダーが集い医薬品開発や市販後の課題について

「第22回DIA日本年会」が10月19〜21日の3日間、東京ビッグサイトで開催される。日本シラフ、そして世界との絆で繋ぐ「届ける明日のあたりまえ」をテーマに、誰もが安心して暮らせる社会が、健康やかに生き生きと輝く日常を送る、そんな「明日のあたりまえ」を共に実現していくため、国内外のステークホルダーが集い医薬品開発や市販後の課題について

全セッションでパネル討論 演者は中国規制当局からも

「第22回DIA日本年会」が10月19〜21日の3日間、東京ビッグサイトで開催される。日本シラフ、そして世界との絆で繋ぐ「届ける明日のあたりまえ」をテーマに、誰もが安心して暮らせる社会が、健康やかに生き生きと輝く日常を送る、そんな「明日のあたりまえ」を共に実現していくため、国内外のステークホルダーが集い医薬品開発や市販後の課題について

「第22回DIA日本年会」が10月19〜21日の3日間、東京ビッグサイトで開催される。日本シラフ、そして世界との絆で繋ぐ「届ける明日のあたりまえ」をテーマに、誰もが安心して暮らせる社会が、健康やかに生き生きと輝く日常を送る、そんな「明日のあたりまえ」を共に実現していくため、国内外のステークホルダーが集い医薬品開発や市販後の課題について

「第22回DIA日本年会」が10月19〜21日の3日間、東京ビッグサイトで開催される。日本シラフ、そして世界との絆で繋ぐ「届ける明日のあたりまえ」をテーマに、誰もが安心して暮らせる社会が、健康やかに生き生きと輝く日常を送る、そんな「明日のあたりまえ」を共に実現していくため、国内外のステークホルダーが集い医薬品開発や市販後の課題について

DIA
第22回DIA日本年会2025
日本とアジア、そして世界との絆で患者へ届ける明日のあたりまえ
2025年10月19日(日)-21日(火) | 東京ビッグサイト

大会長 藤原 康弘 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

第22回DIA日本年会2025 サイト: 各種情報は下記をご覧ください。
<https://www.diajapan.org/meetings/25303/>

【お問い合わせ先】 一般社団法人 ディー・アイ・イー・ジャパン
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 2-3-11 日本橋ライフサイエンスビルディング 6 階 Tel. 03-6214-0574